

2019年度卒業論文提出予定者へ

(社会情報学専攻と社会学専攻のゼミに所属する社会情報学専攻の学生が対象)

中央大学文学部 社会情報学専攻 (2019.4)

卒業論文の提出について

- * 卒業論文として提出するものは、プリントアウトし製本したもの2部(原本と複本)、及び、電子データを記録した電子媒体(CD-ROM、CD-R、DVDなど)1部である。原本は文学部事務に、複本及び電子媒体は社会情報学研究室に提出すること。原本、複本、及び電子媒体すべての提出をもって、卒業論文提出が完了したこととなる。どれか一つが欠けた場合、卒業論文提出は認められない。
- * 卒論提出時には社会情報学研究室に ①卒論の複本 ②電子媒体 ③卒業論文提出にあたっての誓約書を提出する。
- * 卒業論文は、パソコンのワープロソフトなど文書処理ソフトによって作成したものとする。手書きによるものは、原則として認められない。卒業論文の表紙は、上から見て、履修年度(2019年度)、題目、専攻・コース、学籍番号、氏名、指導教員名、提出日が必ずわかるようにすること。
- * 製本については、社会情報学専攻指定のファイルを中大生協で購入し、社会情報学研究室、または中大生協にある製本機で作業を行うことを推奨する。
(卒業論文提出日は混み合うので、前日までに製本しておくことが望ましい)
- * プリントアウトしたものと同一の内容・レイアウトのものを、電子媒体(CD-ROM、CD-R、DVDなど)に記録保存して社会情報学研究室に提出すること。なお、コピーや手書きなどの図表についても、スキャナーまたは図形ソフトによって電子化すること。
- * 表紙の書式等は、原則、指導教員の指示に従うこと。特別な指示がない場合は、下記の通りとする。
 - ・履修年度
 - ・題目(副題がある人は副題も付ける)
 - ・所属(専攻・コース名まで)
 - ・学籍番号、氏名
 - ・指導教員名
 - ・提出日

例

2019年度卒業論文
SNS 上での自己開示 ~インタビュー調査を通して~
中央大学文学部人文社会科学部社会情報学専攻 情報コミュニケーションコース 16E4245000A 草野 みどり
指導教員：中央太郎先生 提出日：2019年12月11日

電子媒体（CD-ROM、CD-R、DVD など）の提出における留意点

- * 電子媒体上のレイアウトは、プリントアウトされたものと同じものとする。すなわち、見出し、文字種、書式、頁付け、図表の挿入などが同じように編集レイアウトされたものである。
- * 電子媒体は、提出前に必ず動作確認を行うこと。
- * 電子データの作成においては、ワープロソフトなど文書処理ソフトウェアを使用すること。その処理内容は、図書文献の編集レイアウトに準拠したものが条件となる。なお、HTML、XML など Web 文書処理化されたものは、原則的には受理されない。ただし、卒論内容によっては例外が認められる場合がある。指導教員に相談すること。
- * 電子媒体の提出物（CD-ROM、CD-R、DVD など）には、表面に油性インクを使用して以下を記録する。また、提出物は、プラスチック製ケースに入れて提出すること。
 - 1) 年度
 - 2) 学籍番号
 - 3) 氏名
 - 4) 卒論タイトル
 - 5) 作成ソフトウェアの名前 （例. MS Word、Mac Word、その他文書処理ソフトなど）
 - 6) 記録（保存）ファイル名
 - 7) 提出日
 - 8) 指導教員

例



以上